

指定管理者評価シート

事業名	小規模保育事業費	所管課(電話番号)	子ども未来局子育て支援部施設運営課(211-2986)
-----	----------	-----------	-----------------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市南区保育・子育て支援センター	所在地	南区真駒内幸町2丁目2-2
開設時期	平成27年4月1日	延床面積	147.859㎡
目的	札幌市児童福祉法施行条例(平成24年条例第62号)第138条の23第8号に規定する小規模保育事業A型として、保護者の労働、疾病その他の事由により、その監護すべき児童について保育を必要とする場合、当該児童を保育すること。		
事業概要	小規模保育事業		
主要施設	保育室、沐浴室、事務室、調理室		
2 指定管理者			
名称	社会福祉法人 札幌全育会		
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日		
募集方法	公募		
指定単位	施設数: 1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	施設の維持及び管理。保育の実施及び保育の実施に付随する業務。		
3 評価単位	施設数: 1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

II 令和2年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価
1 業務の要求水準達成度			
(1) 統括管理業務	▽ 管理運営に係る基本方針の策定 ▼ 札幌市の公の施設であることを念頭に、公平な利用、保護者へのサービス提供・維持・向上に努める。家庭と保育園が連携を持ち、子どもが現在を最も良く生き、明るい未来を作り出す力の基礎を養う。また一人一人の育ちを重視し、心身共に健やかに育つよう支援することを目的とし、「こちよい」ということを基本方針としている。運営にあたっては、区保育・子育て支援センター条例を遵守するものとした。	▼ 例年であれば連携施設のまこまなみどりまち保育園や子育てサロンと共に、行事や保育を行う努力をしていた。しかしコロナ禍ということで、子どもたちの安全を最優先としたため、交流は中止とした。 ▼ 利用者のニーズに可能な限り対応するように保育を行っていった。	A B C D 市の指導を受けることなく、適切に管理されている。

▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

- ▼ゴミの減量の仕方を職員に周知減量に努めた。
- ▼消耗品はグリーン商品や再生したも荷を購入するよう努めている。
- ▼地域暖房料金が特に高いため、暖かさを維持出来るよう工夫したり、設定気温に気を配る。
- ▼EMS研修を通して、地球温暖化等についての学びを深めた。
- ▼例年通りグリーンカーテンを用意し、エコな室温調整を行った。

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

- ▼統括責任者と主任を中心とした業務分担、指令命令形態、連絡系統を定めている。
- 統括責任者代理として主任を1名を置く。
- ▼小規模の緊急連絡網の他に、複合施設のため「まこまる緊急連絡網」も定めている。
- ▼仕様書通りの職員を配置している。
- ▼正職の調理員が定年退職となったため、新たに栄養士を採用した。
- ▼保育の質を高めるため、毎月、園内研修を実施する。
- 法人合同研修会はコロナ禍のため、リモートで1回しか実施出来なかった。
- 外部研修も中止が多く、例年より少なかったが21回の研修になった。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

- ▼年に2回、自己評価を行い、保育士としての資質向上を目指している。
- ▼週1回の打ち合わせ、月に1回の職員会議、保育会議(園内研修を含む)を行い、きめ細やかに情報を共有、状況把握に努めている。
- ▼普段から小規模ならではの利点を生かし、保護者とのコミュニケーションを密にしていく努力をした。年度末にセルフモニタリングを行い、保護者の意見を汲み取るようにした。
- ▼各年齢にリーダーを配置した。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

▼保育に支障がない程度に節約することを心がけた。

職員同士で声を掛け合い、意識を高める方向に導くようにした。

▼各自、責任を持って職務を遂行するよう努めている。

▼保育士の退職・異動がなかったため、細やかな保育を進めることが出来た。

▼コロナ禍ということで外部研修に参加することが出来ず、残念であったが、リモート研修に向けて新しいパソコンの購入。ヘッドホン・マイク・ウェブカメラを購入した。

▼業務分担を実施し、保育以外の業務内容の把握に努めた。

▼月1回の園内研修は、年度末に職員で話し合い、決定する年間計画に基づき行う。各自、学びたいことを話合う良い機会であった。

- ▼複合施設である、まこまるは、Coミドリが統括管理業務を行っている。
- ▼清掃、水道、ガス、電話に関しては、子ども未来局で委託契約を行っている。
- ▼まこまる施設関連の委託事業は、まこまる運営協議会で承認された事業者へ委託している。
- ▼法人契約としては、板垣三津子税理士事務所、よつば社会 労務士事務所、株式会社サニクリーン北海道、立川工業株式会社、ホシザキ北海道株式会社と委託契約を結んでいる。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回 4月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・運営協議会会長選出について ・まこまる運営協議会の会則の文言変更 ・Coミドリ運営団体変更について ・新型コロナウイルスの各事業者の対応
第2回 5月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理関連 ・ゴミの不法投棄について ・まこまる全体清掃について ・敷地内の草刈り当番について ・裏口の鍵の管理について
第3回 6月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・機械警備の誤報 ・まこまる畑近辺での漏水疑い ・屋内消火栓ポンプの修繕について ・受水槽配管への水道蛇口取付について ・まこまる共同防火管理協議会
第4回 7月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車違反車両について ・2階の配線の修理について ・駐車場の掲示について ・AEDの請求について
第5回 8月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・臨時の排水溝清掃について ・今年度の除雪業者について ・東側フェンスへの看板再設置について ・防災事業での南区との協力・連携
第6回 9月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・各種点検事項について(ガス・ボイラー電気設備・消防設備) ・令和2年度の防火管理体制について ・キッチンカーの受け入れについて
第7回 10月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・機械警備報告 ・キツネの侵入について ・受水槽点検 ・水道料金請求額計算方法について
第8回 11月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・防火水槽の一部埋め立て工事 ・屋上扉の修繕について ・冬季の駐車場利用について ・年末年始の休業日程について

- ▼まこまる施設内の委託業務については、まこまる運営協議会の決定事項となっている。
- ▼小規模保育事業所の委託業務については法人契約となっている。

▼運営協議会議事録は毎月、子ども未来局施設運営課に提出している。

第9回 12月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域暖房の年末年始の対応について ・「暖房設備保守管理業務」の委託 ・除雪業者
第10回 1月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・12月の除雪報告(1回) ・各種点検報告 ・請求書について ・盲導犬協会の建物内訓練の問い合わせ
第11回 2月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・1月の除雪報告(11回) ・温水モーターからの異音について ・盲導犬の受け入れについて ・次年度日程について
第12回 3月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・2月の除雪作業報告(12回) ・敷地内の狸の報告について ・まこまる運営協議会の会則文言変更 ・札子連のまこまる関連資料の閲覧許可
<p><協議会メンバー></p> <ul style="list-style-type: none"> * Coミドリ(公益社団法人 札幌市子ども会育成連合会) * 札幌市南区保育・子育て支援センター 支援係 * 社会福祉法人 札幌全育会 小規模保育事業所 * 札幌市立大学 まこまないキャンパス * 教育委員会 学校教育部教育センター * まちづくり政策局 都市計画部地域計画課 * 南区市民部地域振興課 * 子ども未来局 子どもの権利推進課 	

▼毎月第2木曜日に各事業者が集まり「まこまる事前打ち合わせ」を行なう。
また第4木曜日には「まこまる運営協議会」が開催され各事業者からの報告や協議事項を話し合う。
(毎月、必ず来場人数の確認と施設管理関連の報告・連絡を行なっている)
運営協議会には、まこまるの各事業者と札幌市の所轄の職員が参加する。

▼資金管理については、税理士事務所による月1回の確認と、法人本部による監事監査を年3回導入し、適正に管理した。

▼現金等の取扱いについては現金取扱規程に準じ、週1回会計責任者が確認し、事故や不祥事が起きないような取り組みを行っている。

▼法人本部会計責任者は週1回、確認作業を行った。

	<p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 指定管理業務に関する記録等を整備し、保管している。 ▼ 怪我については事故報告書を作成し、内容と対応を記録するようにしている。 ▼ ヒヤリハット記録を作成し、記入された事例については会議で報告する。全職員で今後の確認しあい、安全対策に努めた。 ▼ 年に1回2月に、セルフモニタリングを行い、結果を年度内の3月に保護者へお便りでお知らせする。また玄関にも掲示する。 ▼ 事業報告は法人ホームページに記載されている。 ▼ 札幌市の監査では指摘事項はなかった。 ▼ 自己評価は年2回行い、施設の自己評価も掲示する。 						
<p>(2) 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p>	<p>▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 時間外労働及び休日労働に関する協定書(36協定)を結び、労働基準監督署へ届けた。 ▼ 法令等の周知として就業規則や36協定を職員に周知した。 ▼ すべての職員の安全と健康確保のため、衛生推進者を選任している。 ▼ 雇い入れ時に健康診断と検便を実施した。 ▼ 年に1回、定期健康診断を実施した。再検査項目のあった職員には再検査を進め、結果を報告してもらった。 	<p>▼ 職員の雇用に関する法令等を定め、労働基準監督署へ必要な届出を行っている。</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">A</td> <td style="width: 25%; background-color: #ffff00;">B</td> <td style="width: 25%;">C</td> <td style="width: 25%;">D</td> </tr> </table> <p>市の指導を受けることなく、適切に管理されている。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				
<p>(3) 施設・設備等の維持管理業務</p>	<p>▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 安全対策マニュアルを作成し、職員間で確認しあい安全確保に努めた。特に戸外での活動時の歩道の歩き方、保育士の位置確認等、公園地図で危険な箇所はないか職員間で話し合い、共通認識で行動出来るようにした。 ▼ ヒヤリハット記録に記入されて事例については会議で報告する。全員で今後の対応について協議し、安全確保に努めた。 ▼ 施設設備については、備品管理簿での安全確認と、月に1回の室内点検を行い、安全な保育環境を維持している。また戸外遊びで公園に行った時等は、子どもたちが活動する前に、保育士が安全確認を行ってから遊びだすようにしている。 ▼ 冬期間は、まこまるとして除排雪の業務委託を実施し、駐車場や敷地内通路を拡張・整備し、利用者の安全を確保した。 ▼ 緊急時に関しては、固定電話の他に携帯電話を3台用意し、保護者にも緊急時のみ使用の電話番号としてお知らせしている。 ▼ 「ピタゴラ連絡網」という一斉メールを使用し、保護者に緊急連絡出来るような体制をつくっている。 ▼ 保険に関しては仕様に適したものに加入している。 <ul style="list-style-type: none"> ・日本スポーツ振興センター ・私保連「ほいくのほけん」…東京海上日動火災保険株式会社 	<p>▼ 保育室内や遊具・柵等に関しては、点検表を作成し、安全な環境作りに努めた。</p>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">A</td> <td style="width: 25%; background-color: #ffff00;">B</td> <td style="width: 25%;">C</td> <td style="width: 25%;">D</td> </tr> </table> <p>市の指導を受けることなく、適切に管理されている。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

	<p>▽ 防災</p> <p>▼ 毎年、防災計画を作成し、毎月子育てサロンと合同で避難訓練を実施した。 また、まこまるの施設全体でも年に2回、合同の避難訓練を実施した。 まこまるの各事業者で構成される、防火管理委員会では施設の防災備品の確認や安全管理について話し合う機会を作って理解を深めた。</p>																										
(4) 事業の計画・実施業務	<p>▽ 保育実施状況</p> <p>▼ 保育時間 7:00～19:00</p> <p>▼ 児童数(該当年度3月1日児童数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>定員</th> <th>R1実績</th> <th>R2実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0歳児</td> <td>/</td> <td>6人</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>1～2歳児</td> <td>/</td> <td>16人</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>19人</td> <td>22人</td> <td>22人</td> </tr> </tbody> </table> <p>▼ 職員数</p> <p>国が定める最低基準以上の保育士を確保している。 統括責任者…1名 保育士…8名 栄養士…1名 調理員…1名 嘱託医…内科医1名 歯科医1名</p> <p>▼ 行事の実施</p> <p>コロナ禍で事業計画通りの行事の実施は出来なかった。</p> <p>▼ 健康診断の実施</p> <p>内科健診…年4回実施 歯科検診…年1回実施</p>		定員	R1実績	R2実績	0歳児	/	6人	6人	1～2歳児	/	16人	16人	計	19人	22人	22人	<p>▼ 中止した行事…5月クラス懇談会・運動会</p> <p>▼ 実施方法を縮小・変更した行事…親</p> <p>▼ コロナ禍ではあったが、適切に行われた。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>法令を遵守しながら、事業計画に基づき保育事業を実施している。</p>	A	B	C	D				
	定員	R1実績	R2実績																								
0歳児	/	6人	6人																								
1～2歳児	/	16人	16人																								
計	19人	22人	22人																								
A	B	C	D																								
(5) 施設利用に関する業務	<p>▽ 保育に付随する業務の実施状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別(内容)</th> <th>R1実績</th> <th>R2実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長保育(1時間延長)</td> <td>438</td> <td>402</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 実績は該当年度延べ利用児童数</p>	種別(内容)	R1実績	R2実績	延長保育(1時間延長)	438	402	<p>▼ コロナ禍ということで各家庭へ登園自粛を依頼した日が年度前半にあったため、例年より利用者が少なかった。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>札幌市の施策である時間外保育事業の実施に努めている。</p>	A	B	C	D														
種別(内容)	R1実績	R2実績																									
延長保育(1時間延長)	438	402																									
A	B	C	D																								
(6) 付随業務	<p>▽ 広報業務</p> <p>▼ 当法人のHPにウェブアクセシビリティに基づき、R2年度より「おたより」という項目を新設した。毎月の園だより・食育便り、また年間行事予定や登園届も添付し、保護者からは好評である。</p> <p>▼ 施設内には、子育て情報等をファイルにまとめ、保護者が検索しやすいようにしている。</p> <p>▼ 入園のしおり、重要事項説明書、要覧を作成し、施設の情報提供に努めている。</p> <p>▼ 園だよりの他、クラス便りを年3回発行し、保護者へ保育内容について知らせていった。</p> <p>▼ 行事の時や食育での活動等、通常と異なる保育を行った時には、毎回降園時まで写真にプリントして、保護者に様子を伝えていった。</p> <p>▽ 引継ぎ業務</p> <p>▼ (前回からの継続引継ぎ業務はなかった)</p>	<p>▼ 製作物を廊下に展示し、子育てサロンの利用者も見られるよう配慮した。年齢による子どもの育ちを知らせていった。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>市の指導を受けることなく、適切に管理されている。</p>	A	B	C	D																				
A	B	C	D																								

2 自主事業その他											
▽ 自主事業	▼自主事業は実施していない。 ▼市内企業等の活用、福祉施策への配慮等 ▼給食の食材は、市内の業者に発注している。 ▼事務消耗品や保育材料は、可能な限り市内の業者を利用している。 ▼修繕、点検、備品清掃、段ボール・雑紙回収は市内の業者を利用している。	▼札幌市内の業者を中心に発注作業を行っている。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td colspan="4">市の指導を受けることなく、適切に管理されている。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	市の指導を受けることなく、適切に管理されている。			
A	B	C	D								
市の指導を受けることなく、適切に管理されている。											
3 利用者の満足度											
▽ 利用者アンケートの結果											
実施方法	▼入所園児保護者を対象に、2月中旬にアンケート用紙を配布する。 ▼3月にアンケート結果・意見・回答を、お便りで配布する。子育てサロンと共通の玄関にも掲示し、子育てサロン利用者も内容確認出来るようにした。 ▼22名家庭中、21家庭より回答があった。	▼2月中旬にアンケートを配布し、2月末に回収する。 ▼回答率は非常に高かった。	<table border="1"> <tr> <td>A</td> <td>B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> <tr> <td colspan="4">満足度は高い評価を得られている。また、利用者からの意見・要望について適切に対応しており、利用者との良い信頼関係を築いていることが見受けられる。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	満足度は高い評価を得られている。また、利用者からの意見・要望について適切に対応しており、利用者との良い信頼関係を築いていることが見受けられる。			
A	B	C	D								
満足度は高い評価を得られている。また、利用者からの意見・要望について適切に対応しており、利用者との良い信頼関係を築いていることが見受けられる。											
結果概要	▼5段階評価と設定する。 ①施設の設備…大変良い:9 良い:9 普通:2 ②給食…大変良い:18 良い:2 ③行事…大変良い:7 良い:9 普通:2 ④職員の接遇…大変良い:13良い:7 普通:1 ⑤保育サービス…とても満足:13 満足:7 普通:1 ⑥総合満足度…とても満足:14 満足:7 ▼3月にアンケート結果・意見・回答を、お便りで配布する。子育てサロンと共通の玄関にも掲示し、子育てサロン利用者も内容確認出来るようにした。 ▼22名家庭中、21家庭より回答があった。	▼全体的な回答としては、良いという回答が多かった。 ▼コロナ禍ということで行事の中止・縮小・変更があり、行事に関しては未回答の家庭もあった。									
利用者からの意見・要望とその対応	【ご意見・ご要望】 ①パパが、どこで子どものオムツを替えたら良いのか、わからなかった。 ②コロナ禍での兄弟(幼児・小学校低学年など)1人で長時間留守番、もしくは行事を休まざるを得ない状況が辛かった。 【回答・対応】 ①オムツ交換場所ですが、登園時には保護者の方がお子さんの準備をするスペースに「衝立とオムツ交換マット・汚れたオムツを入れるケース」を用意してあります。 登園時、お子さんのオムツが汚れている場合は、その場所でオムツ交換をして頂くよう入園時に説明をしていました。よりわかりやすいよう「オムツ交換コーナー」と掲示致しました。 ②コロナ禍ということで、今年度は保護者の方が関わる行事は2月のクラス懇談会のみでした。兄弟が同じ法人のまこまなみどりまち保育園の園児の場合は、懇談会中、みどりまち保育園の方で預かり保育を致しますが、外部のお子さんの保育はしておりません。ご了承下さい。年間行事予定表を年度初めにお渡ししていますので、そちらを参考にして頂き、ご家庭で調整をお願い致します。	▼同一人物から2つのご意見・ご要望があった。 ▼意見・要望は職員間で内容をしっかり把握した。今後も保護者の意見を聞き丁寧な保護者支援を行ってきたい。									

4 収支状況

▽ 収支 (千円)

項目	R2年度計画	R2年度決算	差(決算-計画)
収入	53,809	60,684	6,875
指定管理業務収入	53,809	60,684	6,875
指定管理費	53,412	54,830	1,418
利用料金	54	65	11
その他	343	5,789	5,446
自主事業収入	0	0	0
支出	51,057	58,903	7,846
指定管理業務支出	51,057	58,903	7,846
自主事業支出	0	0	0
収入-支出	2,752	1,781	▲ 971
利益還元	0	0	0
法人税等	0	0	0
純利益	2,752	1,781	▲ 971

▽ 説明

- ▼利用料金収入は「時間外保育利用料」であり、ほぼ計画通りであった。
- ▼その他収入5,789千円の内、退職給付引当資産取崩収入3,823円、新型コロナウイルス補助金(施設整備等補助金収入)1,019千円が含まれている。
- ▼今期の収支はコロナウィルス対策に伴う「補助金収入」と「補助金を用いた支出」「補助金以上の支出」などがあり、予算よりも差額が生じた(収入増、支出増)。

▼設立6年目となる令和2年度は、年度始めの4月から年度末の3月まで、定員以上の22名の園児数をキープし、順調な運営状況となった。コロナ禍においても収入源にならなかったため、コロナ対策に関する費用を補助金以上に捻出出来たことは幸いであった。

A	B	C	D

健全な運営を行っている。

<確認項目> ※評価項目ではありません。

▽ 安定経営能力の維持

- ▼最小の経費で最大の効果を発揮出来るよう、理運営を進める努力を行った。
- ▼財務業況は給付費等を適切に管理している。

適	不適

▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応

- ▼各条令に則り、全て適切に対応した。
- ▼協定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)について、暴力団員や暴力団関係者を相手に契約を行わなかった。

▼各条令に則り、対応出来た。

適	不適

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>・令和2年度は、今まで経験したことのないコロナ禍ということで、すべてにおいて手探りの状態であった。その中でコロナに罹患しないよう出来るだけの対策を行った1年となった。</p> <p>・例年、子育てサロンのご利用者の方々と季節の行事を一緒に行い、「子どもの育ちが見えた」という感想を頂いていた。しかし令和2年度は、交流が一切ない1年であった。保育だけで各種行事を行う。初めてのことであったが、少人数で落ち着いて行事を行うことが出来ていた。</p> <p>・まこまる内の畑やプランターを使い、作物の生育から子ども達に関り、食べることの楽しさ、大切さを伝えていった。</p>	<p>・園児数、保育士数共に安定している。</p> <p>・新型コロナウイルス感染が発生したことで、健康や安全に関するマニュアルの見直しをしたが、来年度以降もより安全な生活を送るための学びを深めていきたい。また行事等のあり方も見直していかなければならないと思われるため、新しい保育のあり方を職員全体で話し合い、より良い保育環境を実践していきたいと考えている。</p> <p>・子どもの健やかな育ちを目指し、保護者の方々とコミュニケーションをしっかりと取りながら協力していきたい。</p> <p>・複合施設であるので他の事業者との連携を密にし、交流を続けていきたい。</p>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>法令を遵守し、保育の質を保っていること、札幌市の施策に対して積極的に取り組み、様々な保育ニーズに対応していることが利用者の満足度にも表れているように見受けられる。</p> <p>新しい生活様式が求められる中で、引き続き、感染症対策を徹底しながら、さらなる質の高い保育の実施に取り組んでいただきたい。</p>	